

慶長16年(1611) 8月21日8時 6年後(1617)赤べこ誕生

「慶長会津大地震」で出現した山崎湖

マグニチュード6.9~7.2、震度6強、3700人死亡、2万戸倒壊。

桧原湖より大きく、水抜きまでに約50年を要す

『新編会津風土記』によると「役夫を数千集めた。湖の大きさは、東西三十五町、南北二十町(約三、八キロ×二、二キロ)の大ききで十三村浸水。加藤氏の際に下流を崩したので半分になったが、寛永八年(一六三二)に再び洪水で塞がれた」と書かれ、さらに「保科正之の寛文頃(一六六一一年〜一六七二年)まで湖があり、順次流れを掘り、水の道が元になった」と書かれています。



大平土砂崩れ

熊野神社那智社
宇津野倒壊

熊野神社本宮
岩沢土砂崩れ

古四王神社倒壊

新宮
熊野神社倒壊

土砂崩れ地点

山崎

山崎湖

青津

勝負沢峠・土砂崩れ

立木観音堂倒壊

心清水八幡神社倒壊

慧日寺損壊

西会津の飯谷で
土砂崩れ、東側の
只見川を塞ぐ

揚川、金山の宮崎で
三日間流れず

柳津虚空蔵堂倒壊

法用寺損壊

若松城天守閣傾く

波線は活断層